

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.152
(平成28年6月13日発行)
<http://www.esnet.ed.jp/center/>
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- 所長挨拶1
- 総合教育センターの紹介1
- 出前講座について2
- 研修事業について2

- ホリデーチャレンジセミナーについて3
- えひめ教師塾について3
- 教育相談について4



「成長を見守るために」

所長 染田 祥孝

今年度もスタートを切って、二か月半が経過しようとしています。御家庭のお子様は、元気にそれぞれの学校・園に通っていらっしゃるでしょうか。担任の先生はうまく、クラスづくりができていますでしょうか。

子どもが成長する過程で、避けて通れないことの一つに、「失敗」や「つまずき」があります。避けて通れないというより、「失敗」や「つまずき」を経験しなければ、よりよい大人に成長することはできないという方が正しいでしょうか。

失敗をして、試行錯誤し、うまくいく方法を身に付けていく。つまずくことで、よりたくましくなり、上手に前に進めるようになっていく。これは、まさに小さな赤ちゃんの成長において見られることであり、それが、大人になるまで繰り返されるということです。

「失敗」や「つまずき」が、親の立場から見てコントロールできる範囲内のことであれば、また、担任の先生から見て、経験則に照らして対処できるくらいのことで

あれば、じっくりと見守りながら、子どもの成長を待つことができます。しかし、今までに遭遇したことがない事態が子どもを覆いつくしてしまうと、親として、先生として落ち着いてはいただけません。

子どもの成長をめぐる、様々な教育上の悩みや不安が、日々わき起こってくると思います。身近な方への相談で解消できる場合がほとんどだと思いますが、どうしても問題が解決しない場合や、専門的なアドバイスを聞いてみたいという場合もあるかと思います。そのような場合は、どうか、「愛媛県総合教育センター」にお問い合わせください。本センターでは、臨床心理士等の多彩な教育相談の専門家、特別支援教育、幼児教育の専門家が、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。

また、学校教育の課題については、各教科・領域・分野の専門的な知識や技能を有する、経験豊かな指導主事・所員が、先生方と共に解決方法を探っていくよう、調査・研究に努め、研修・相談などの学校支援を行っております。愛媛の子どもたちが笑顔になり、その輝きが増すよう、力を合わせてまいりましょう。



愛媛の子どもたちのために

愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん

総合教育センターの紹介

総合教育センターは昭和23年に設置された愛媛県教育研究所を前身とし、昭和57年に現在地へ移転、愛媛県総合教育センターと改称しました。平成21年の組織改編を経て、現在に至ります。

本センターでは、「^{えがお}愛顔あふれる愛媛県」の実現に向け、教職員の資質・能力の向上と生きる力を育む学校づくりのため、関係機関と緊密に連携を取りながら学校支援・研修・研究・相談の4事業を行い、学校教育を総合的に支援しています。

学校支援事業では、本センター指導主事が学校に向いて研修を行う出前講座等を行っています。研修事業では、初任者研修等の基礎研修をはじめ、様々な二

ーズに応える課題別研修等を実施しています。研究事業では、本センター指導主事が研究テーマを設定して取り組んだ研究成果を発表する調査・研究発表会を毎年2月中旬に開催しています。相談事業では、特別な教育的支援の必要な子どもや、不登校、いじめ、幼児の子育て等に関する教育相談を行っています。

詳細は、本センターホームページで公開しています。ぜひ御覧ください。

<愛媛県総合教育センターホームページ>

<http://www.esnet.ed.jp/center/>



「出前講座」で教員研修をお手伝いします

出前講座は、学校や教科等研究委員会の要請に応じて、本センター指導主事が学校等に出向いて講座を行い教員研修の支援を行うもので、県内の公立幼稚園、小・中学校、県立学校の教職員が参加する研修会を対象としています。平成21年度にスタートし、今年で8年目を迎えたこの出前講座は、毎年多くの学校等に活用していただき、昨年度は142校、64団体で、延べ206件、220講座を実施しました。

本年度は学校のニーズや喫緊の教育課題に更に対応できるよう、講座を新設・改編するとともに、内容が分かりやすいように講座名を変更し、新規17講座、改編12講座を含む50講座を用意しております。各講座の内容や対象をまとめた出前講座の概要は「研修のしおり」や本センターホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。皆様からの申込みをお待ちしております。

〈平成27年度実施件数〉

訪問先（校種等別）	件数
公立幼稚園	2件
小学校	79件
中学校	24件
県立学校	37件
教科等研究委員会	64件



実施時期	件数
1学期	36件
夏季休業中	116件
2学期	34件
3学期	20件

昨年度の受講者総数は
5,691名!

県内どこへでも行きます！2学期の教科研修会や次年度を見据えた3学期の校内研修等にも御活用ください。
お問い合わせは企画開発室まで。
TEL 089-909-4720

申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。折り返し担当者から申込内容の確認の連絡をします。



研修事業を紹介します

本センターでは、教育活動に必要な専門的知識・技能を身に付ける研修を実施することにより、教職員としての資質・能力の向上と使命感の高揚を図ることを目的に、研修事業を行っています。

経験年数に応じた^{基礎的}研修である基礎研修では、幼稚園、小・中学校、県立学校（高等学校、中等教育学校、特別支援学校）教員の研修（初任者及び新規採用教員研修、2年目フォローアップ研修、5年経験者研修、10年経験者研修）を実施しています。

指名研修等の対象者が限定される専門研修は、本年度から9講座に拡大し、受講者の専門性や実践的指導力の向上を図っていきます。

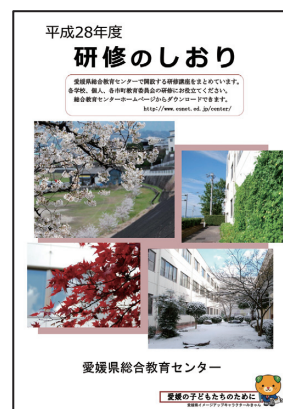
一部の講座を除き、希望参加で行う課題別研修は、5月9日から10月26日までに全59講座を開設します。教育課題対応講座、学校運営改善講座、学力向上推進講座、情報教育講座、生徒指導・教育相談講座、幼児教育講座、特別支援教育講座の7分野の講座で、多くの教育課題への対応と様々な職務実践力の向上が図られるように計画しています。なお、課題別研修の一部

の講座は、10年経験者研修と合同で開催することになっています。

地域別研修のサテライト講座は、市町教育委員会と連携した研修として実施しています。また、教職員の交通安全意識の向上と交通事故防止の徹底を図るため、東・中・南予の各会場で「公立学校教職員交通安全推進研修会」を実施しています。

その他、支援研修である出前講座及びホリデーチャレンジセミナー、えひめ教師塾、派遣研修である長期研修、短期研修を実施しています。

研修の詳しい内容については、「研修のしおり」を御覧ください。「研修のしおり」は、本センターのホームページからダウンロードすることができます。本センターでは本年度も教職員研修の一層の充実に努めていきます。



「ホリデーチャレンジセミナー」の御案内

ホリデーチャレンジセミナーは、教職員としての基本的な知識や技能を高めることを目的とした自主研修です。本センターの機能を生かした多様な内容の研修を、土曜日に実施しています。

開催時期は、5月～7月、10月、11月です。本年度は20講座を実施します。詳細については、本センターホームページで御確認ください。

【講座一覧】

- 1 学級経営の工夫
- 2 子供の健康管理プログラムの活用
- 3 皿ヶ嶺の植物観察
- 4 発達障がいの理解と支援
- 5 小学校教員のための英語発音クリニック
- 6 はじめての^{まも}（こと）指導
- 7 人間関係づくりに役立つ心理技法
- 8 岩石薄片と研磨標本の製作
- 9 公用文の書き方「基礎・基本」
- 10 これから始める 学級担任のための防災教育
- 11 はじめての小学校理科実験

- 12 光通信を体験しよう
- 13 便利な昆虫標本作り
- 14 高等学校家庭科の授業づくり
- 15 教育法規基礎講座
- 16 手軽に天体観測
- 17 生活科を楽しもう
- 18 タブレットを活用した授業の在り方(Windows)
- 19 タブレットを活用した授業の在り方(iPad)
- 20 やってみよう！ギター指導！！

【参加申込方法】

本センターホームページからお申し込みください（Web申込み）。



「えひめ教師塾」—教師力の向上を目指して—

えひめ教師塾は、休日を利用して若年教員を対象に行っている研修講座です。自主的・継続的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての指導技術の向上を図ることを目的としています。

昨年度から、県立学校教員と本県教員志望の大学生にも参加を呼び掛けたところ、受講者数は延べ289名となり、大幅に増加しました。

各回の講座においては、小・中・県立学校の教員と教員を目指す大学生が、協議等を通して共に学び合える研修となっ

ています。受講者からも、意見交換は大変有意義であったとの好評を得ています。

本年度も、若年教員が身



に付けておくと明日からの教員生活に役立つ基本的な内容に絞って6講座を実施します。具体的な研修内容を紹介します。

- ・教員として生きるヒント
- ・学級経営に生かす児童生徒理解
- ・特別支援教育の観点を取り入れた授業
- ・ICTを活用した授業の在り方
- ・分かる 考える 伸びる授業づくりの基礎・基本
- ・子どもを伸ばす褒め方・叱り方

受講は、1講座から可能です。多くの仲間と教師力の向上を目指し、共に学びませんか。より詳しい内容については、本センターのホームページにて御確認ください。



教育センターの「教育相談」の御案内

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど

089-963-3986

直通電話



幼児の教育相談

幼児の発達や子育て

089-963-3113

内線番号 118



特別な教育的
支援が必要な
子どもの相談

発達や教育・養育

089-963-3113

内線番号 207、208、209
のいずれか



受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。） 相談は、無料です。

適応指導教室「こまどり教室」

本センターに来所が可能な児童生徒を対象に、体験学習、学習活動、スポーツ等を通して、基本的な生活態度や社会性を育てようとするものです。学校との連携を図りながら、一人一人の将来の自立に向けて支援していきます。

- ・定員 18名
(小学校・中学校・高等学校・中等教育学校の児童生徒)
- ・日時 毎週 月・火・木・金曜日
9:30～14:30

※ 入級については御相談ください。

保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び関係教職員を対象に、年間10回程度開催します。学識経験者、本センター所員等を講師とした学習会や、参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものになるよう本事業を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

- ・集団又は個別での遊びや制作活動、運動等
- ・保護者との個別相談
- ・外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場で、集団での遊びや制作活動、保護者同士の情報交換を行っています。併せて関係教員と共に児童生徒の特性や支援方法について話し合います。

「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心^{ひら}を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。